

発行
岡崎市子ども会育成者連絡協議会
岡崎市子ども会安全会
岡崎市十王町2丁目9番地
岡崎市青少年女性課内
電話 (0564) 23-6221
発行責任者
市川 賀三

岡子連だより

第52回岡崎市子ども会大会 『子ども会から たくましい子どもを育てよう』



ウォークラリー「クツとぼし」

昨年の12月2日(日)岡崎市中
央総合公園武道館で岡崎市内の
子ども達と育成者の皆さんが参
加して開催しました。
昨年度までの寒い季節の2月
開催から思い切って紅葉が少し
残る季節に移行しましたところ、
各子ども会の行事のやりくりと
か、とまどいが参加者の減少と
して如実に現れました。
式典のオープニングは根石学
区の子も達による「ソーラン
踊り」で元気良く始まりました。
主催者の岡子連市川会長挨拶に

続き、来賓の柴田岡崎市長より
「子ども会活動が活発である。
今後もっともっと元気良く活動
してもらいたい」と祝辞をいた
だきました。
顕彰では功績・優良子ども会
の表彰を行いました。功績の東
町子ども会が活動報告で「ひよ
うしぎ」を打ちならして夜回り
の再現をしました。中部子ども
会も20名程で毎年、神社へ奉納
している「地つき唄」を武道館
一杯に披露してくれました。今
後ともこれらの活動を地域の一
員として継続をしてくだ
さい。

顕彰される子ども会は
毎年継続的に活動してい
る内容なのですが、特別
な活動でない対象にな
らないと思っている単子
役員さんが多く見受けら
れます。皆さんの子ども
会の何気ない活動も表彰
対象かも知れませんので、
来年度の顕彰に向けて確
認をしてください。
ロビー展は昨年度まで
の壁新聞からA3用紙の
「PRポスター」へと変
更しました。300枚程の出
展があり、武道館を訪れ

た参加者や一般の方達も見事な
できばえに驚いていました。表
彰の対象は子ども達を中心
に、子ども会の特長や地域
の特色等が表現できているかを
中心に理事が厳正に審査をいた
しました。
式典に先立ち恒例の恩賜池周
辺を巡るウォークラリーの募集
をしたところ、70チーム500名程
の事前応募がありました。少し
の紅葉と落ち葉を踏みしめたコー
スで皆さん元気良く行いました。
風は強く吹いていましたが参加
者の意気込みが強く感じられ、
7つのゲーム・4つのクイズに
挑戦しました。ゲーム・クイズ
内容が毎年ほとんど同様です
から、毎年参加している子ども達
に育成者の皆さんが教えられて
いました。日頃、運動不足気味
の育成者の皆さんにとってはハ
ードなゲーム内容だったと思いま
すが、子ども達には少々物足り
なさが残ったかもしれません。
苦言ですが、ゲーム器を持参
している子どもが少いでした。
子ども会活動では持参しないよ
うにご配慮をお願いします。
最後に各ゲーム担当で頑張っ
ていただきました代表幹事の皆
さん、風の強い中お手伝いあり
がとうございました。皆さんの
応援をいただき、年間スケジュ
ールをつつがなく終えることがで
きました。ありがとうございます。

● PRポスター表彰

| 賞 | 学区 | 子ども会 |
|------|----------------|-----------------|
| 最優秀賞 | 下山 | 下山 |
| 優秀賞 | 羽根 | 柱曙4区 |
| 優秀賞 | 豊富 | 豊中 |
| 入選 | 朝日町・東中町・栄町(根石) | 秦梨(秦梨) 上地2区(上地) |
| | 赤洪B(六美西) | 北斗台(細川) |
| 佳作 | 稲一(梅園) | 白鳥(竜美丘) |
| | 高田(福岡) | 鳥川(鳥川) |
| | 仁木川越(細川) | 中大門(大門) |

● 優良子ども会

| 学区 | 子ども会 | 学区 | 子ども会 |
|-----|------|------|------|
| 本宿 | 中町 | 細川 | 岩脇 |
| | 緑町 | | 北斗台 |
| | 上衣文町 | | さくら台 |
| 大門 | 大鶴 | 県道 | 花園 |
| | 上大門 | | 細川住宅 |
| 矢作南 | 大門新田 | 宇頭第3 | |
| | 大和第二 | 矢作西 | |

● 功績子ども会

| 学区 | 子ども会 | 受賞理由 |
|----|------|--|
| 本宿 | 西町 | 公園、神社、地下道の清掃活動を継続、毎月かわら版を各家庭に配布、老人クラブとの交流などの地域一体となった活動を実施。 |
| | 東町 | 年末に火の用心の夜回りを継続して実施。米作りなど年間を通して地域ぐるみの活動を実施。 |
| 生平 | 中部 | 生平八幡宮の大祭で保存会と協力して30年以上「地つき唄」を継続して奉納している。 |

こども会紹介

頼もしい子ども達

羽根学区 庄司田子ども会

中西万里子

4月より、庄司田子ども会の会員49名と共に、世話役として行事に参加する中で、子ども達の疲れ知らずのパワーに驚き通しました。



特に夏に行われた学区のドッジボール大会に向けての早朝練習では、子ども達のやる気、負けない気配が驚かされました。ドッジ遊びの延長としてしか促えていなかった私とは違い「みんなでいっぱい練習をして優勝するんだ」という目標を持った意気込みが伝わってきて頼もしく

思いました。ルールブックを片手に練習に参加する私には、大した指導ができるはずもなく、恥ずかしながら子ども達の練習に打ち込む姿を見守るのみでした。

ドッジの得意な子がチームを引っ張り、ひとり一人が自分の持てる力を出し切り、子ども達の手で練習を進めてくれました。

大会当日、開会式での6年生キャプテンによる選手宣誓という大役を、精一杯努める姿を見て、またまた頼もしく思い、誇らしく感じました。私達の子ども会は、高学年2チーム、低学年2チームでエントリーしました。ドッジが得意な子、不得意な子、ドッジ初心者の方の1年生に関係なく全員参加を第一に考えチーム編成をした為、「子ども達が目指す優勝旗に手が届かなくても、悔いが残らない様、個々の力が出せさえすれば・・・」という思いでいました。

結果、高学年は2チーム共、トーナメントを勝ち進み、庄司田子ども会同士の決勝戦となりました。練習の成果が出せ、声援が力となり、又運も味方し優勝旗を手に入れることができました。低学年は2チーム共、準

決勝戦で負けてしまいました。3位の賞状を手にとり子ども達の笑顔で大会を終えることができました。嬉しい一日となりました。



ドッジを通して、たくましく頼もしい面を見せてくれた子ども達の、また新たな一面の発見を楽しみに、これからも、共に活動に参加し、思い出深いものにしていきたいです。

夏の球技大会

男川学区 洞町子ども会 山岸純子

私達洞町子ども会には、103人のかわいい子ども達がいます。私の子どもがお世話になった頃は、150人近い子が会員でしたが、年々減少してしまい、「私達の町内にも少子化の波がきたのか」と思いました。そのなかで特に子ども達が頑張っているのが、夏の球技大会です。一年を通し

て練習しており、春になると本格的に始まります。夏の大会までの日程が決まると、子ども達は元気な声を出し、砂だらけになりながらグラウンドを駆け回ります。



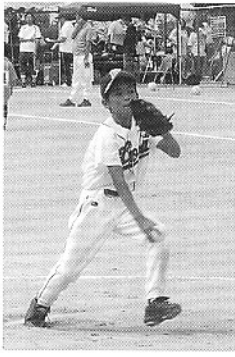
特に今年の5・6年生の男子は、本当に野球好きの子が多く、練習が終わってもまだ物足りない、という感じが伝わってきました。自分達のことを「ホラゴンズ」と呼び、本当に仲が良く、チームワークも申し分ありません。

そんなチームワークを生かし、誰かがエラーをしてしまうと、誰かがエラーをしてもちゃんとカバーをし、「どんまい」と励ましています。そして学区・ブロック大会と優勝し、市の大会では緊張したのか、負けてしまいました。楽しい大会となりました。フットの方も、3年生が入ったチームでしたが、チームの雰囲気も良く、学区では準優勝

でしたが、ブロックでは優勝。男子と同様、市の大会では負けてしまいました。子ども達や世話役、監督・コーチの方々みんなが楽しく練習、プレーをする事ができた事は、とても良いことだと思いました。「やらされている」と思いながらの練習は、身になる事はなく、すべての面においてマイナスイメージで、楽しくプレーをしてこそ身になると思います。



最後に、快く監督・コーチを引き受けてくださった父兄の方々に感謝し、子ども達の成長を地域の方々とともに、温かく見守っていききたいと思います。



学区の人たちとともに

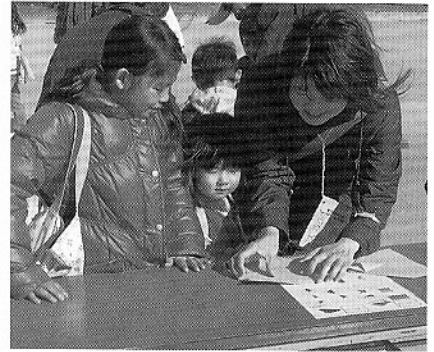
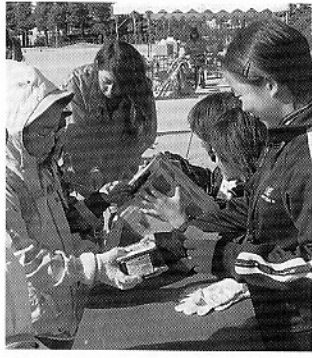
連尺学区子ども会

中野喜代美

連尺学区には、毎年秋に「ウォークラリー&こどもまつり」という行事があります。学区子ども会が企画運営をし、社教委員会の協力を得て、学区全体に参加を呼びかける一大イベントです。



この行事の特徴は、ジュニアリーダーズと呼ばれる5・6年の子ども達が運営に参加し、ゲームなどを行うことです。リーダーズ会を5回程開き、まずボスター作りとゲームの計画、次にゲームの準備や参加賞として渡す景品作り、最後はリハーサルと、毎回やる事が多く大忙しでした。



今年11月23日に「第13回ウォークラリー&こどもまつり」を行い、400人を超える学区の子供や大人、老荘クラブの方が参加してくれました。学校や公園などで行っているリーダーズのゲームを回りながら、ウォークラリーのコースを歩いていきます。今年のゲームには、ペットボトルボーリングや割り箸鉄砲の的当て、協賛品の福引きなど8グループあり、どこも好評で、参加者は一つのゲームが終わると次へと楽しそうに回っていました。他にも老荘クラブによるおじやみのコーナーもあり、子ども達がお年寄りにやり方を教えてもらう微笑ましい姿が見られました。また学区体育委員のグラウンドゴルフや、学校開放委員長の大美さんの紙飛行機のコーナーもあり時間が足りないくらいでした。参加者から「おつかれさま」などと声を掛けられリーダーズの子ども達はとても満足そうでした。

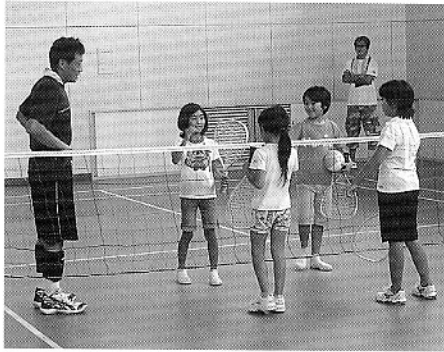
リーダーズ会では限られた時間の中で準備をしていくため、役員がかなり手を出してしまい子どもの自主的活動とならないところもありましたが、子ども達が学区の人たちとふれあう機会として、この行事は意義深いと考えています。

小さな子ども会だからこそ、楽しむぞ！

常磐南学区 常磐南子ども会

柴田篤利

私たち常磐南子ども会は、常磐南小学校自体が小人数校であるため、学区に一つの子ども会として運営され、大井野・板田・岩中・田口の4町合同で活動している子ども会です。



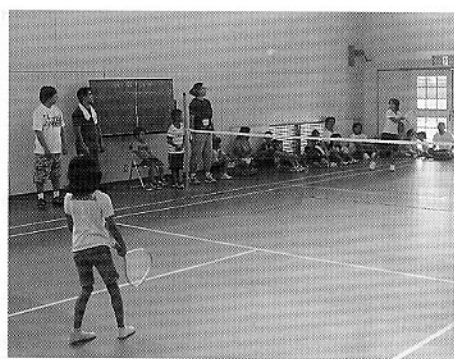
皆さんと同じ様に、年間様々な活動をしています。9月には、『親子ふれあいレクリエーション』と名づけて、高学年は『ソ

フトミニバレー』低学年は『ソフトミニテニス』で、親子一緒に汗を流しました。
「お母さんすごいーやったね！」
「〇〇ちゃん、上手だね。」
「お父さん、僕にまかせて！」
「〇〇ーあきらめるな！」・・・
和気あいあいとした中にも、真剣にボールを追う姿の中に、『ソフト・フット』の練習で見せる顔とは違った、新しい一面を見る事ができました。子どもにとっても親にとっても、有意義な時を過ごせたと思います。



また、常磐南子ども会の子ども達は、感心する程仲良く遊びます。小学校の総合学習の指導の中で、学年の縦割りのチームで様々な活動をするおかげもあるのでしょう。チーム対抗というゲームの中でも、年上の子が年下の子の面倒を見る事、年下の子が年上の子を見習う事が、自然に行われている様に思われ

ました。小さな子ども会である事の淋しさもありますが、小さいからこそ得る事のできる楽しさもあると思います。



少人数の限られた仲間ではありますが、子どもの自主性を保ちながら、小さな子ども会であるからこそできる事を皆で考えて、いろいろな経験ができる様活動していきたいと思えます。そして、親子いっしょに楽しんでいきたいと思えます。



インリーダー研修会 in Winter

『イケジジュニパラダイス』

ジュニアリーダー会長 チョコバナナ

1月19、20日の土日に、愛知県青年の家で岡子連インリーダー研修会 in Winter を行いました。研修会には、約50人の小学校5、6年生が来てくれました。



今回は、青年の家を美愛学園という設定にし、班も寮と呼ぶようにして、2日目に今回のメインのファッションショーを学園の卒業パーティーに見立てて行いました。

5、6年生は自己紹介が終わった後、ファッションショーに向けて一斉に衣装を作っていました。衣装は、各寮で決められた色のサテン布を使って作ります。5、6年生は、友達とおそろいの衣装を作ってみました。布を長く使ってマントにしたり、いくつかに切り、布を長く使ってマントにしたり、自分たちの思い思いに衣装を作っていました。

衣装を作り終わると、今度はどうやって発表するかを考えていきました。どうすれば自分の衣装をより良く見せることができるか、どうすれば工夫したところをみんなにわかりやすく伝えることができるかと、真剣に考えることができました。

発表の時に使う曲に合わせてどうやって踊るかなども、同じ様に考えました。

2日目、リハーサルをしようよ本番。リハーサルでは、みんな緊張してしまい、言わなきゃいけない言葉もなかなか言えません。動きも小さくなってしまい、スタッフから、「もっと動きと声を大きくハッキリできると、かっこよくなるよ。」と、アドバイスももらいました。

それから、本番までの時間を有効に使い、動きを大きくする練習をしたり、隊形を変えてみたりと、各寮共にありったけの工夫をして本番に臨みました。

本番は、みんな緊張しながらも、笑顔で発表することができたと思います。

スタッフによるアトラクションも面白くて、ファッションショーはかなり盛り上がりました。

3月にある交流会で、今回盛り上がったメンバーとまた再会できることを楽しみにしています。



事故状況調査報告

平成20年1月25日現在 岡崎市子ども会安全会

1. 学年別

| 学年 | 幼児 | 小学生 | | | | | | 中学生 | 高校生(J・L) | 指導者育成者 | その他 | 合計 |
|----|----|-----|----|----|----|----|----|-----|----------|--------|-----|-----|
| | | 1年 | 2年 | 3年 | 4年 | 5年 | 6年 | | | | | |
| 人数 | 男 | 0 | 5 | 3 | 8 | 9 | 15 | 9 | 0 | 11 | 0 | 60 |
| | 女 | 0 | 4 | 1 | 4 | 12 | 29 | 24 | 1 | 11 | 0 | 86 |
| | 計 | 0 | 9 | 4 | 12 | 21 | 44 | 33 | 1 | 22 | 0 | 146 |

2. 行事別

| 行事 | ソフトボール | ドッジボール | フットベースボール | 花火 | 祭 | その他のレク | 奉仕活動 | 合計 |
|----|--------|--------|-----------|----|---|--------|------|-----|
| 件数 | 45 | 1 | 2 | 71 | 5 | 6 | 3 | 134 |

3. 月別(事故発生の月別に記入のこと。)

| 月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 合計 |
|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|
| 件数 | 11 | 43 | 35 | 28 | 13 | 6 | 4 | 5 | 1 | 0 | 0 | 0 | 146 |

4. 部位別(重なる場合も記入すること。関節部は末端部位に入れる。)

| 部位 | 頭部 | 顔面 | 頸部 | 肩部 | 背部 | 胸部 | 腰部 | 腹部 | 上腕 | 前腕 | 手部 | 大腿 | 下腿 | 足部 | 全身 | 合計 |
|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|
| 件数 | 9 | 17 | 0 | 3 | 1 | 1 | 0 | 2 | 0 | 4 | 76 | 1 | 10 | 22 | 0 | 146 |

5. 症状別(重なる場合も記入のこと。)

| 症状 | 打撲 | 骨折 | 捻挫 | 切傷 | 突指 | 脱臼 | 挫傷 | 擦過 | 歯損 | 関節炎 | 火傷 | 視力 | その他 | 死亡 | 合計 |
|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|----|----|-----|----|-----|
| 件数 | 24 | 38 | 27 | 5 | 22 | 1 | 5 | 1 | 4 | 3 | 3 | 0 | 13 | 0 | 146 |

6. 見舞金給付額

| 全子連給付決定分 | | ブロック | 岩津 | 中央 | 常葉 | 東額 | 美河 | 南 | 矢作 | 竜南 | 合計 | | |
|----------|-----|------|----------|----|----|----|----|---|----|----|----|----|-----|
| 件数 | 45件 | 見舞金額 | 342,355円 | 件数 | 25 | 16 | 12 | 7 | 22 | 20 | 19 | 25 | 146 |

